

「おれが中」



人間、

足があれば

おれが中

こわれがめ

「最近、ボクはいつ笑ったかな…」と、考えてみる。すると結構、笑っていることに気づく。昨日だって、ボクは笑った。呑み屋で、バカ話をしながら。

たいていは、芝居や仕事の仲間と呑んで、互いの失敗談で盛り上がる。あとは、お店のかわいいおネエちゃんを見て、ニコッと微笑んだり。そのおネエちゃんにくだらない冗談を言って、しらけさせ、ボクは苦笑いしてみたり。

ああ…、格好悪い。ほんとに格好悪い。人は生きてると、あまりに恥ずかしいことが多くって、バツが悪くって、笑わざるを得ないのだ。人は自分を笑いたいのだ。と思う。そういえば、自分のことを格好悪いだなんて思わなくて、ちつとも自分を笑わない人もいる。3・11をボクたちは経験したのに、いまだに原発を増設しようとする電力会社の社長とか。「日本のため」「国民のため」といって、大真面目に戦争国家へと邁進する政治家とか。思わず、こっちが笑ってしまう。でもその笑ってる顔は、かわいいおネエちゃんを見てニコッとするあの笑みじゃねえぞ！

ドイツ三大喜劇の一つ、『こわれがめ』を上演することになりました。ひらがなで「こわれがめ」と書かれても、ピンとこないかもしれません。漢字だと「壊れ甕」。お分かりだとは思いますが、「甕(かめ)」とは水や物を入れる深い鉢のこと。

今回の物語はその「家宝の大切な甕を、誰が割ったのか？」という疑問をめぐって繰り広げられる裁判劇です。皆さんと大いに笑って、薄気味悪いこの社会から希望を見つけないかと思います。

—— 田中孝弥



ハインリヒ・フォン・クライスト

Heinrich von Kleist
1777年～1811年

ドイツの劇作家・小説家。軍人貴族の家柄の出で、一時軍務に服するも除隊。故郷に戻り、大学で哲学や数学などを学んだが、カント哲学から絶対的な真実の認識に到達できないことを読み取り、精神的な危機に陥る。以降は情熱の燃焼に生涯を賭け、激烈奔放な内容と写実的手法を兼ね備えた作品を残した。しかし、文壇に受け入れられず、対ナポレオン抗争の失意も加わり、ある人妻と共にベルリン郊外のヴァンゼー湖畔でピストル自殺を遂げた。その作品の本格的な評価が始まったのは19世紀後半以降であり、現在ではドイツを代表する劇作家の一人に数えられている。

原作：ハインリヒ・フォン・クライスト

構成・演出：田中孝弥

翻訳・ドラマトウルク：市川明

出演：生田朗子・アンディ岸本・西田政彦(遊気舎)・上田泰三(MousePiece-ree)

岬千鶴(ピンクのレオタード)・はるやま中雄(-レンチ)・得田晃子

谷屋俊輔(ステージタイガー)・泉希衣子

音楽・演奏：仙波宏文 特別協力：森和雄

公演日程：2015年

10月15日(木) 19時30分

10月16日(金) 19時30分

10月17日(土) 15時 / 19時

10月18日(日) 15時

| | 15:00 | 19:00 | 19:30 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 10月15日(木) | | | |
| 10月16日(金) | | | |
| 10月17日(土) | | | |
| 10月18日(日) | | | |

※上演は、ドイツ語字幕ナシです。ohne deutschen Untertitel

入場料金：前売券3,200円 当日券3,500円 ペアチケット6,000円(前売券予約のみ) 学生券1,500円(要・学生証提示)

※全席自由です。 ※開演1時間前より整理券を発行、開場は開演の30分前です。 ※小学生以下のお客様はご入場になれません。

※作品上演中のご入場は制限させていただく場合がございます。 ※会場内での飲食喫煙・写真撮影は禁止です。

チケット取扱い：

チケット発売開始：7月10日(金)

清流劇場 WEB：<http://seiryu-theater.jp> FAX:06-6429-8387

※チケットご予約のお客様は、ウェブサイト内の「ご予約フォーム」にて、お名前とご来場日時・枚数をお知らせ下さい。当日、受付にて代金とお引き替えに入場券をお渡します。

※お客様が日時指定をされない場合は、受付にてお待ち頂く場合がございます。 ※FAXでのご予約も受け付けております。

●清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や舞台写真を公開しております。是非、ご覧ください。

お問い合わせ：清流劇場 info@seiryu-theater.jp

●メンバー募集 清流劇場の活動に興味のある方、俳優・スタッフに興味のある方は、劇団まで、一度ご連絡下さい。

ドラマトウルク：佐々木治己・川口典成 舞台監督：K-Fluss 舞台美術：内山勉 照明プラン：岩村原太 照明オペ：塩見結莉耶 音響：とんかつ

衣装：植田昇明(kasane) 小道具：濱口美也子 写真：古都栄二(南テス・大阪) ビデオ撮影：竹崎博人(Flat Box) WEB：飯村登史佳

宣伝美術：岡田ゆうや(株)cursor

協力：ボズアトール(南ウオーターマインド)・(株)WAC・(株)MC企画・イズム・Peachum Company・大森千裕・嶋田邦雄・山下智子・森岡慶介・居原田晃司

後援：大阪ドイツ文化センター 制作：永朋 企画制作：清流劇場

| | | | |
|--------------|----------------|------------|--------------------------|
| なんば方面 | 至日本橋 | | |
| | マクドナルド ■ | | |
| | 信長書店 ■ | 餃子の王将 | |
| 五階百貨店 ■ | SoftBank ■ | サンマルクカフェ ■ | |
| | | au ■ | in-dependent theatre 2nd |
| | 上等カレー BR ■ | | こけし ■ |
| | スーパーキッズランド本店 ■ | 道楽 ■ | |
| | ミニッツ ■ | | |
| 堺筋 だんでんタウン → | | ディスクピア ■ | ジョージン ■1番館 |
| | | セブイレブ ■ | シリコハウス ■ |
| 愛染橋病院 ■ | 薬局 ■ | 油そば ■ | ローソン ■ |
| 1B西出口 | 堺筋線・恵美須町駅 | 1A出口 | |
| | 1st ソフマップ② ■ | マクドナルド ■ | ソフマップ① ■ |
| | | | スギ薬局 ■ |
| | すぎ家 ■ | ジョージン ■ | |
| | 三菱東京UFJ ■ | | 至新今宮 |
| | 吉野屋 ■ | | |

会場：インディペンデントシアター 2nd

〒556-0005

大阪府大阪市浪速区日本橋4丁目7-22

TEL06-6635-1777

WEB：<http://itheatre.jp>

大阪市営地下鉄・堺筋線 恵美須町駅

1A出口 右手(北)5分